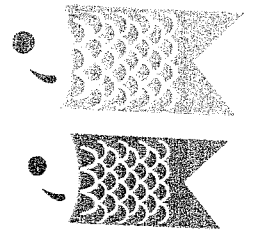


あきやま子どもクリニックニュース2017年5月号

新学期が始まり、緊張していた生活も、ゴールデンウィークで一息つき
ます。子どもたちの緊張をほぐすには、家族での遊びが一番だと思います。

家族の楽しい思い出を作っておきましょう。家族みんなで遊ぶ時間は、
意外と限られています。



院長より

「絵本」



私は本を読むのが好きです。自由な時間があれば
ずっと本を読んでいたいと思います。私の子どもは、
もう26歳と24歳ですが、小さいときにはたくさんの
絵本の読み聞かせをしました。ベットに入って数冊
読みました。子どもたちが読んでほしい本から、私
が読みたい本など様々でした。今も時々、子ども
たちと絵本の話をしたりします。是非、小学校低学
年まで読んであげてください。親子のとてもいい思
い出になります。

私がよ何回も読み聞かせをした本は「がらがらどん」
「私のワンピース」「おしおのぼうけん」松谷
みよ子のモモちゃんシリーズ、、、などです。

今、とてもいいなと思っている絵本は、
「だいじょうぶ だいじょうぶ」というひろし作・絵
講談社 ぼくとおじいさんの心温まるお話です。



訪問看護ステーション

訪問に行くたびに成長を楽しみにさせ
てもらっています。

最近感じるのは、長く訪問に行ってい
た子供たちの体の成長です。抱っこを
すると、以前ならば足もすっぽりと抱
き抱えられていたのが、足が伸びた
分、以前の抱っこでは違和感が感じ
るようになってきました。始めは、小さ
かったけれど、体が大きくなってきた
ことに嬉しさを感じる反面、抱き方の
工夫、移動の方法も考えていかなけ
ればいけないと感じています。重症心
身障害の児の成長では、骨折などの
リスクが高くなって行くことなどを念頭
において、日々の生活を見守りたい
です。

(文責 梅田可愛)

最近の流行っている病気

まだわすかにインフルエンザがみ
られます。嘔吐・下痢の急性胃腸
炎、咳がひどいマイコプラズマ感染
症、結膜炎をおこすアデノウイルス
感染もみられています。

感染症として、水痘、突発性発疹、
溶連菌感染症、流行性耳下腺炎があ
ります。

病児保育室便り

あきやまルームの近くには、線路が
あり、1日中電車が走っています。け
れど、病児保育室からは電車は見え
ず、音だけが聞こえます。電車の音
が聞こえると、子どもたちは「中央
線だ」「総武線だ」と言い合ってい
ます。

ある日、タクシーから降りると、タ
イミングよく、建物と建物の間から
電車が見えました。4歳と2歳の子ども
たちが、「わーすごい！」と言って見
ていました。危険がないことを確認し
て、見えなくなるまで見せてあげる
ことにしました。見た後は、子ども
たちの顔はとても嬉しそうな笑顔に
なっていました。

(文責 千葉美香)

今月の代診と休診

10日(水)	午後診療	宗像先生
11日(木)	早朝診療	西堀先生
	午後診療	宗像先生
12日(金)	早朝・午前診療	宗像先生
15日(月)	午後診療	宗像先生
20日(土)	午前診療	宗像先生
24日(水)	午後診療	宗像先生
25日(木)	早朝診療	西堀先生
30日(火)	午後診療	宗像先生
31日(水)	午後診療	宗像先生

木曜日午前診療は西堀先生です。

夏休みは8月13日～27日です。28日から通常通りです

